

三重県内の治安情勢（平成29年上半年）

1 「刑法犯」の認知・検挙状況

認知件数は前年同期に比べ209件（3.2%）増加した。

	認知件数	検挙件数	検挙人員	検挙率
平成29年1～6月	6,710	2,467	1,047	36.8%
平成28年1～6月	6,501	2,131	982	32.8%
増減数	209	336	65	
増減率	3.2%	15.8%	6.6%	4.0P

2 「重要犯罪」の認知・検挙状況

前年同期に比べ認知件数は6件（11.3%）減少、検挙率は8.3ポイント下降した。

		総数	殺人	強盗	放火	強姦	略取・誘拐	強制わいせつ
平成29年1～6月	認知件数	47	3	9	7	6	1	21
	検挙件数	36	3	8	7	6	1	11
	検挙人員	29	3	7	5	4	2	8
	検挙率	76.6%	100.0%	88.9%	100.0%	100.0%	100.0%	52.4%
平成28年1～6月	認知件数	53	4	14	1	7	1	26
	検挙件数	45	3	13	1	5	1	22
	検挙人員	33	3	13	1	5	1	10
	検挙率	84.9%	75.0%	92.9%	100.0%	71.4%	100.0%	84.6%
検挙率の増減		-8.3P	25.0P	-4.0P	0	28.6P	0	-32.2P

3 「重要窃盗犯」の認知・検挙状況

前年同期に比べ認知件数は60件（6.7%）減少、検挙率は10.9ポイント下降した。

		総数	侵入盗	自動車盗	ひったくり	すり
平成29年1～6月	認知件数	837	704	124	6	3
	検挙件数	435	389	42	4	0
	検挙人員	47	34	12	1	0
	検挙率	52.0%	55.3%	33.9%	66.7%	0.0%
平成28年1～6月	認知件数	897	716	170	8	3
	検挙件数	564	544	16	3	1
	検挙人員	62	50	10	1	1
	検挙率	62.9%	76.0%	9.4%	37.5%	33.3%
検挙率の増減		-10.9P	-20.7P	24.5P	29.2P	-33.3P

4 「重点犯罪」の認知状況

認知件数の総数は減少したが、車上ねらい、特殊詐欺が増加した。

	総数	空き巣	忍込み	自動車盗	車ねらい	上部ねらい	ひったくり	強制わいせつ	オートバイ盗	自転車盗	特殊詐欺
平成29年1～6月	2,579	207	124	124	617	327	6	21	130	931	92
平成28年1～6月	2,635	249	156	170	401	353	8	26	147	1,047	78
増減数	-56	-42	-32	-46	216	-26	-2	-5	-17	-116	14
増減率	-2.1%	-16.9%	-20.5%	-27.1%	53.9%	-7.4%	-25.0%	-19.2%	-11.6%	-11.1%	17.9%

5 「特殊詐欺」の発生状況

前年同期に比べ件数は14件増加、被害額は約1億5310万円減少した。

		振り込み詐欺	振り込み詐欺以外	合計
平成29年1～6月	件数	88件	4件	92件
	被害額	約1億2,660万円	約1,870万円	約1億4,530万円
平成28年1～6月	件数	65件	13件	78件
	被害額	約1億9,430万円	約1億0,410万円	約2億9,840万円
増減	件数	23件	-9件	14件
	被害額	-6,770万円	-8,540万円	-1億5,310万円

6 「暴力団・薬物事犯」の検挙状況

暴力団検挙人員は前年同期に比べ2人（3.2%）減少した。

薬物事犯検挙人員は前年同期に比べ4人（6.9%）減少した。

	暴力団検挙人員			薬物事犯検挙人員			
		刑法犯	特別法犯		覚醒剤	大麻	その他薬物
平成29年1～6月	61	42	19	54	42	11	1
平成28年1～6月	63	43	20	58	49	6	3
増減数	-2	-1	-1	-4	-7	5	-2
増減率	-3.2%	-2.3%	-5.0%	-6.9%	-14.3%	83.3%	-66.7%

※ 平成28年の薬物事犯検挙人員には、余罪を含む全薬物事犯被疑者を計上しているため、警察庁の統計数値と異なる。

7 「来日外国人犯罪」の検挙状況

検挙件数は前年同期に比べ42件（51.9%）減少した。

	総数		刑法犯		特別法犯	
	検挙件数	検挙人員	検挙件数	検挙人員	検挙件数	検挙人員
平成29年1～6月	39	35	28	28	11	7
平成28年1～6月	81	29	62	19	19	10
増減数	-42	6	-34	9	-8	-3
増減率	-51.9%	20.7%	-54.8%	47.4%	-42.1%	-30.0%

8 「不法滞在者」の検挙・摘発状況

検挙・摘発人員は前年同期に比べ3人（16.7%）減少した。

	検挙・摘発人員	
		うち 合同摘発
平成29年1～6月	15	12
平成28年1～6月	18	5
増減数	-3	7
増減率	-16.7%	140.0%

※ 「不法滞在者」には、不法残留、不法在留のほか、資格外活動で検挙・摘発した外国人を含む。

9 「非行少年等」の検挙・補導状況

(1) 非行少年

非行少年は前年同期に比べ13人（8.6%）増加した。

	総数	刑法犯少年	特別法犯少年	ぐ犯少年
平成29年1～6月	164	149	15	0
平成28年1～6月	151	129	21	1
増減数	13	20	-6	-1
増減率	8.6%	15.5%	-28.6%	-100.0%

※ 非行少年とは、犯罪又は触法行為若しくはぐ犯行為により検挙又は補導された少年をいう。

(2) 不良行為少年

不良行為少年は前年同期に比べ17人（1.3%）減少した。

	総数
平成29年1～6月	1,275
平成28年1～6月	1,292
増減数	-17
増減率	-1.3%

※ 不良行為少年とは、喫煙、飲酒、深夜はいかい等により補導された少年をいう。

※ 平成29年1～6月の数値については、暫定値である。

10 「交通事故」の発生状況

人身事故件数、死者数、負傷者数とも前年同期と比較して減少した。

	人身事故 件数	死者数	負傷者数	
			重傷	軽傷
平成29年1～6月	2,830	39	3,720	3,353
平成28年1～6月	3,050	52	4,080	3,650
増減数	-220	-13	-360	-297
増減率	-7.2%	-25.0%	-8.8%	-8.1%